

ぼくの夢 わたしの夢



今年の干支は「丑」
丑年生まれの子どもたちに将来の夢や今年の目標などをかたっていただきました。

※各小学校からクラス代表の方を選んでもらい、取り上げています。

【50音順】

社会人編！ 名寄で頑張る 丑年さんの 今年の目標

名寄で活躍する丑年生まれの社会人に、今年の目標を一言聞いてみました。

荒木 遥さん(23歳)



名寄市立総合病院で医療事務スタッフとして働いている荒木さん。動きはじめて現在3年目、医療事務の資格を取るために勉強中！「いつも笑顔を心がけて、これからも頑張ります！」

金子 春夫さん(35歳)



風連日進地区で農業を営んでいる金子さんは、平成18年より両親の元で就農し、平成25年に独立。現在はもち米などを作っています。「今年は密苗栽培でのもち米づくりに挑戦します！」と抱負を語ってくれました。

ぼくの夢は農家になることです。理由は2つあります。1つ目は、お父さんが農家だから、あとをつぎたいです。いつもお父さんは、夜おそくに帰ってくるので、手伝ってお父さんを助けたいです。2つ目は、名寄の特産物のもち米を作っているの、特産物を作り続けて守っていききたいからです。なので、ぼくは農家になりたいです。



私の将来の夢は、保健師になることです。理由は私が小学2年生のときにフローレンス・ナイチンゲールの本を読んで、医療や看護の仕事について知り、色々な人の役に立ちたいと思ったからです。これからたくさん勉強し、名寄市立大学の看護学科に入って、立派な保健師になりたいです。



ぼくの将来の夢は、バスケットボール選手です。理由は、千葉ジェッツの富樫勇樹選手のようにオフェンスもディフェンスもうまくなくて、色々な人に注目されたいからです。今年は地区予選を勝ち抜き、全道大会に出場できることになりました。夢に近づけるよう、全道大会で活躍できるようにがんばりたいです。



私の将来の夢は、小学校の先生になることです。お母さんが小学校で働く姿を見て、あこがれました。先生になるために、まずは今やっている勉強を真剣にがんばりたいです。また、学習したプリントの見直しをていねいに行いたい。そして、困っている人がいたら助けられるやさしい先生になりたいです。



私の夢は弁護士になることです。みんなのために活躍している弁護士の姿を見て、カッコいいと思ったからです。学習面では、算数がんばっています。算数はいろいろな場面です。生活面では、思いやりをもって行動するように心がけています。将来、弁護士になれば、たくさん人の困っている人が正しい道に進めるように助けたいです。



ぼくの将来の夢は、ウェブデザイナーです。なぜかというと、インターネットのデザインに興味があるからです。パソコンを使いこなせるように、キーボードの早打ちやプログラミングを頑張つて、みんなに自分のウェブサイトをたくさん見てほしいです。そのためには、今よりもっと頭が良くなるように勉強を頑張つて、大学を目指したいです。



私の将来の夢はマンガ家になることです。理由は2つあります。1つ目の理由は、実際にマンガを読んでみておもしろかったから、私も人を笑顔にするマンガを描きたいからです。2つ目の理由は、私は小さい頃から絵やお話を描くのが好きだからです。これからもマンガを描いていきたいです。



僕の将来の夢は、コックになることです。理由は2つあります。1つ目は、親を楽にしたいからです。僕がおうちでも料理を作つて、親のすることをへらしてあげたいです。2つ目は、僕自身がおいしい料理を作つてみたいからです。たくさん人に食べてもらい、みんなを笑顔にしたいです。これからも夢に向かって努力をしていきます。

